

2024年度事業計画書（概要）

部署名： \_\_\_\_\_ 短期大学

重点項目 (最低3つ最大5つ)	1.	戦略的學生募集活動の充実
	2.	教育の質の向上を目指した取組の継続
	3.	學生支援の充実と学修・生活環境の整備
	4.	地域と連携した就職・キャリア支援体制の充実
	5.	地域課題解決に向けた取組

重点項目1.		
重点項目名	戦略的學生募集活動の充実	
事業の種類①	既存事業の継続・改善	
事業の種類②	中期計画の実現	
事業目的 当該年度目標 実行計画 実施内容	<p>本事業は5カ年計画の5年目にあたる。社会情勢の動向や、短期大学に求められるニーズを踏まえ、戦略的な學生募集を継続することを目的とし、一層の高大接続の強化と、新規高大連携校を検討し始動する。中学生の広報活動は、系列高校と連携し、短大独自のプログラムを提案して継続的に展開を図る。また、進学相談会や高校訪問の効果的な運営を検討し充実させる。より多様な志願者を想定して取り入れた新たな選抜方法の実績を検証し、改善項目があればより志願者募集につながる選抜内容へ検討を加える。また、オープンキャンパスを広く周知し、参加者のリピート率向上に向け内容充実を図る。教育のDX化の流れを踏まえ、Web出願システムの導入に向け準備を進める。</p>	
最終目標	18歳人口の減少を踏まえた中でも、多様性を持った志願者の募集と地域と密着した魅力発信を推進し、入学者定員を確保する。	
当該年度	5ヶ年計画	5年目
重点項目2.		
重点項目名	教育の質の向上を目指した取組の継続	
事業の種類①	既存事業の継続・改善	
事業の種類②	中期計画の実現	
事業目的 当該年度目標 実行計画 実施内容	<p>本事業は5カ年計画の5年目にあたる。教育の質の向上を図ることを目的とし、卒業時の質保証の取組の強化（PROPERTIES）を継続し、真に社会に貢献する専門職像を明確にしたうえで、3つのポリシーを軸とした教育活動を展開する。また、外部機関と連携した地域の課題解決型学習を推進し、アクティブ・ラーニングの充実を図るとともに、FD活動を通じた授業改善を継続する。学生の興味関心に基づく科目選択を可能とする教育課程の再編について検討を始める。学習者本位の学修の実現や効果的で質の高い教育の実現を目指すためにICTの利活用を推進し、「数理・データサイエンス・AI教育プログラム」の制度導入や学生個人用のノートパソコンの携帯を推奨する体制を整える。本学認定資格や履修証明プログラム等の学修歴証明のデジタル化を拡充を図る。</p>	
最終目標	高等教育が目指すものを踏まえながら、専門職養成としての教育の質を向上させ、真に社会に貢献する専門職としての知識・実践力・総合的人間力を学生が身に付ける。	
当該年度	5ヶ年計画	5年目

重点項目3.			
重点項目名	学生支援の充実と学修・生活環境の整備		
事業の種類①	既存事業の継続・改善		
事業の種類②	中期計画の実現		
事業目的 当該年度目標 実行計画 実施内容	<p>本事業は、短期大学の5か年中期計画の5年目にあたる。学生の心身の健康・安心安全・多様性等に配慮した学生支援の充実を図ることを目的に、学修・生活環境を整備する。これまで実施してきた入学時スクリーニング調査（UPI）の活用の体制を継続展開し、全学一斉（食物栄養科・保育科・専攻科保育専攻）の防災訓練も強化する。また、系列大学と連携し、酒折キャンパスの危機管理体制の見直し・改善を図る。多様な学生の支援体制の見直し・改善の一環として、障がい学生支援に向けた体制整備の見直しを進め、出口支援に向けた体制整備にも着手する。「高等教育の修学支援制度」「ポラーノ」「専攻科特待生制度」等の修学支援制度の活用を継続する。さらにSA制度を活用したピア・サポート制度の充実、学友会を中心とした課外活動の実施体制の見直しを行う。学生参画の自己点検評価を踏まえて、より安全で安心な生活環境を整備する。</p>		
最終目標	学生が健康に、安心して学生生活を送れる体制を維持する。		
当該年度	5	ヶ年計画	5
			年目
重点項目4.			
重点項目名	地域と連携した就職・キャリア支援体制の充実		
事業の種類①	既存事業の継続・改善		
事業の種類②	中期計画の実現		
事業目的 当該年度目標 実行計画 実施内容	<p>本事業は、短期大学の5か年中期計画の5年目にあたる。学生の自己実現を目指し、地域と連携した就職・キャリア支援体制の充実を図ることを目的とした就職キャリア支援を継続する。また、卒業生および卒業生の就職先等の組織と就職支援活動において連携可能な体制を強化する。卒業生へのキャリア支援についても継続推進する。</p>		
最終目標	学生の自己実現につながる就職支援を行う。		
当該年度	5	ヶ年計画	5
			年目
重点項目5.			
重点項目名	地域課題解決に向けた取組		
事業の種類①	既存事業の継続・改善		
事業の種類②	中期計画の実現		
事業目的 当該年度目標 実行計画 実施内容	<p>本事業は、短期大学の5か年中期計画の5年目にあたる。専門職養成機関として、地域課題解決に向けた各種事業の推進を図ることを目的とし、地域と連携した教育・研究の取組みを推進する。これまで締結してきた自治体、企業等との連携協定に基づき各種事業を実施するとともに、ホームカミングデイ事業等を通して、食と健康、保育・教育・福祉の分野における卒業生の学び直し・専門職の学び直しの機会としての研修会を企画実施する。地域住民に向けた学びの機会となる公開講座等について、テーマを厳選したうえでさらなる拡充を図る。また地域に向けた情報発信強化のため、地域連携研究センターのICT環境を整備するとともに、本学ウェブサイトの見直し・改善を継続的に行う。</p>		
最終目標	<p>本学教職員が地域ニーズを理解し地域に貢献し、学生が真に社会に貢献する専門職となっていくための教育活動の機会を増やす。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/></p>		
当該年度	5	ヶ年計画	5
			年目